

一 般 質 問 通 告 事 項

(令和元年第3回白岡市議会定例会)

第1通告者

16番 石原富子 議員

1 地域公共交通の改善策は

現在市で行っているのりあい交通は、利用しにくいとの声が多く、日常生活や運転免許証返納後の暮らしに不安を抱えている市民が多い。改善すべき点があると思うが、市の考え方を伺う。

- (1) 前回の質問から何を検討したか伺う。
- (2) 大山・菁莪地域活性化に向けて、地域交通の観点から伺う。
- (3) 加速する高齢化・人口減少に対してどう対応していくのか。

2 成年後見制度の普及に向けての取組は

超高齢社会に入り、認知症等で生活に支障のある人が増えることが予想され、成年後見制度は今後これから更に重要度が高まる。制度確立に向けての市の取組を伺う。

- (1) 高齢者人口、高齢者のみの世帯数等、現状を伺う。
- (2) 成年後見制度の利用件数は。
- (3) 消費者被害の件数は把握しているか、相談件数はどのくらいあるか。
- (4) 「あんしんサポートネット」の利用の状況と受け皿について。
- (5) 成年後見制度利用促進基本計画において、市町村に中核機関を設置することが示されているが、市の進捗状況は。
- (6) 今後の市としての考え方を伺う。

第2通告者

11番 中川幸廣 議員

1 西地区の「ハエ」の問題について

西地区では昨秋より「ハエ」が異常に発生した。現在は大分少なくなってきたが、これから梅雨そして暑い時期になれば問題の再来も懸念される。そのようなことから以下の点について伺う。

- (1) 市が把握している問題の経緯について。

- (2) 蓮田市の関係する課との連絡・調整について
- (3) 今後の再発防止を当該業者に対して、どのように対処しているのか。

2 私道の整備について

数軒で利用し、通り抜けでない「私道」は、市の道路整備の対象になっていない。しかし、実状ではほとんどの私道は砂利道である。夜間等は小石等で転倒の危険すら考えられる。市民の安全・安心の観点から整備の補助の考えはないのか伺う。

3 小学校の英語教育について

学習指導要領の改訂で、小学校での英語教育が本格的に始まろうとしている。学校の先生も保護者も、そして児童も心配のことと思う。そのような点から以下について伺う。

- (1) 英語の学習を担う先生方への研修や費用の補助などの考えはないか。また、先生方がオーバーワークと言われているが、その状況に拍車がかからないか。
- (2) 英語が苦手による不登校が起こらないか。
- (3) 首長として市長は、この小学校の英語教育に対してどのようにお考えか。

第3 通告者

13番 細井 公 議員

1 こもれびの森の現状について

音楽向けの需要喚起を行ったらどうか伺う。

2 既存住宅の整備について

高齢化の波が押し寄せている現在、生活環境を考える必要があると思えるが、市としての取組を伺う。(排水溝の蓋掛けについて)

3 駅周辺の活性化について

既存の商店街地域を守る工夫をどのように行うのか伺う。

第4 通告者

15番 遠藤 誠 議員

1 白岡中学校周辺の開発について

- (1) アンケートの手法がウェブ調査でいいのか。
- (2) これでは地権者まちづくりではないのか。

- (3) 「まちづくりニュース」は誰に配布するのか。
- (4) 手近な開発として東武動物公園西口があるが、比較、調査はしたのか。

2 市内地域間交流について

- (1) 祭りや観光資源、風景を介した地域間交流を計画したらいかがか。
- (2) 元気プロジェクトの目的は何なのか。
- (3) 社会関係資本という観点から地域の本当の力を判断したらいかがか。

3 起業機会について

- (1) 生涯学習センター周辺の飲食需要への対応は。
- (2) 運動公園のロッカーやシャワーへの対応は。

4 農地への太陽光発電設置基準について

- (1) 3月総会に太陽光発電の申請があったが、基準は。
- (2) 基準は誰が作るものなのか。

5 アクティブシニア活躍支援事業について

シルバー人材センターとの重なりをどうするのか。

第5通告者

5 番 関 口 昌 男 議員

1 南小学校周辺の整備問題について

- (1) 南小学校周辺の市街化調整区域内の開発行為の実態について。
- (2) どのような技術的基準が指摘されたのか。
- (3) 今後の申請を考えると、先行的に整備すべき課題はないか。
- (4) 市道6184号線及び6185号線側溝の整備について
- (5) この地域に公園などの用地を先行取得する必要はないか。

2 人口問題について

- (1) 「白岡市人口ビジョン」をめぐる問題点について。
- (2) シティプロモーション戦略の見直しの必要はないか。
- (3) 公共施設無料Wi-Fiの整備について。
- (4) 利用者に対するサービスの実態について。
- (5) 利用者に提供するサービスの内容と方法などについて。

- (6) 白岡市における公共施設無料Wi-Fiサービスの整備の方向について。

第6通告者

1番 中村 匡志 議員

1 戸籍謄本・住民票等のコンビニ発行の導入について

- (1) 近隣市町村においては軒並み導入が完了しているが、市における導入に向けた状況は。
- (2) 導入の初期費用やランニングコストはいくらか。国からの補助（特別交付税等）や導入前後の全体としての収支変化の予測は。
- (3) 戸籍住民基本台帳費に関する起債の可否・判断基準は。

2 幹線道路の整備について

- (1) 都市計画道路太田新井小久喜線について（太田新井への延伸経路の構想、都市計画道路川島橋工場団地線との関係、買収状況、東北自動車道との立体交差構造、計画の延伸・変更）。
- (2) 都市計画道路予定地における建築許可等の運用について。
- (3) 市道における「1級」・「2級」・「その他」の区分の意義、当該区分と道路の規格や政策上の優先順位との関係について。
- (4) 1級市道123号線と2級市道202号線（白岡パークライン）の構造について。
- (5) 要望とその処理状況について（横断歩道、信号、防犯灯、グリーンベルト・通学路表示・交差点マーキング）。
- (6) 道路規格及び側溝蓋掛けの基本方針に関する市街化区域と市街化調整区域の差異、並びに、側溝蓋掛けに関する要望とその処理状況について。
- (7) 道路予算について（財源・予算算定の根拠、道路維持費・道路新設改良費の増額可能性、補助金、起債の判断基準）。
- (8) 子どもの命よりも大切な価値はないという前提で教育行政が運営されているという理解で間違いはないか（通学路）。

第7通告者

10番 加藤 一生 議員

1 通学路等の車歩道分離化の推進について

「白岡第一ノ二号幹線」（下水道）の歩道化事業について伺う。

- (1) 事業計画は。
 - (2) 当該事業の実施にあたり、担当課間の連携はどのようになっているか。
 - (3) 今年度はどこまで進める予定か。
 - (4) いつ頃完成・竣工を目指すのか。
- 2 高齢者の健康維持・促進を図る対策について
- 「常設型のグラウンド・ゴルフ場」を設置する計画はあるのか。
- (1) グラウンド・ゴルフ専用コートを設置する計画はあるか。
 - (2) 今後検討する余地はあるか。
 - (3) 高齢者の健康維持・促進を図るため、市として何か対策を考えているか。

第8 通告者

8 番 菱 沼 あゆ美 議員

- 1 道路損傷などの市民による通報について
- (1) 道路などの損傷や不具合の把握と対処について、現状を伺う。
 - (2) 市民からスマートフォンなどを利用し通報をしてもらう取組がある。市で行ってはどうか。
- 2 選挙の期日前投票について
- (1) 今回の市議会議員選挙では、期日前投票の宣誓書が入場券に印刷された。この効果について伺う。また、課題はあるか。
 - (2) 期日前投票所の増設については、以前から多くの要望があった。検討や検証はされたのか。県内の多くの市町は意欲的に設置している。投票率向上のためにも必要と考えるが、今後はどう取り組まれるのか。
- 3 公園について
- (1) 本年7月1日から、敷地内禁煙を義務付けられた市役所を始め、各施設を敷地内禁煙にする報告がされたが、乳幼児の受動喫煙防止のために都市公園と児童遊園も敷地内禁煙にすべきではないか。
 - (2) モミジ公園などのグラウンド使用の予約は、市役所で行っている。住民サービスのため、白岡駅の市役所連絡所でも予約ができるようにしてはどうか。

1 白岡中学校周辺区域の土地利用について

- (1) 白岡中学校周辺区域の土地利用に関する埼玉県との協議の進捗、また商業施設の意向の分析について伺う。
- (2) 明確な都市デザインのコンセプトが必要と考えるが、市はどのように考えているか。また今後、当区域のグランドデザインをどのように作成していくのか。県道南側の複合的土地利用区域についても含めて市の考えを伺う。
- (3) 持続的な賑わいづくりのために初期段階からのエリアマネジメントの取組が必要と考えるが、市はどのように考えているか。
- (4) 当区域は白岡駅西口周辺との「まちづくりの連続性」が必要と考える。白岡駅西口周辺と白岡中学校周辺区域の一体的整備について市の考えを伺う。

2 公共施設・公園の更なる魅力の向上に向けて

- (1) 公共施設個別計画策定の進捗について伺う。また、施設整備の優先順位、公共施設マネジメントにどのように全庁的視点を取り入れるのか伺う。
- (2) 既存老朽施設のリノベーション等における民間活力の導入について市の考えを伺う。また、市民ニーズの変化への対応、ネーミングライツや余剰空間の活用等についても併せて伺う。
- (3) 都市公園法が改正され都市公園の更なる活性化が期待される。当市においても特色と魅力ある公園づくりが必要と考える。公園づくりにおける民間活力の導入や市民参加について市の考えを伺う。
- (4) 総合運動公園の現状と今後について伺う。オリンピックの開幕を控え、施設の更なる活用とPR等を図れないか。

1 食育の取組について

- (1) 市として具体的に、年代別に、どのような取組をしてきたか。
- (2) その取組により効果は得られたか。また、課題は見つかったか。

- (3) その課題について、市独自の取組は考えているか。
- (4) このたび「食品ロス削減推進法」が成立した。市として今後、食品ロスを食育にどう生かしていくか伺う。

2 英語検定の検定料助成について

- (1) 市内の中学生で英語検定を受検する生徒はどのくらいいるのか。英語検定取得率はどのようになっているか。
- (2) 市内小・中学校に対する国や県の検定料の助成について伺う。
- (3) 英語力と学習意欲を高めるために検定料を助成してはどうか。

第1 1 通告者 4番 山崎 巨裕 議員

1 学校給食の実態と学校給食費の無料化について

- (1) 自校方式の学校給食の今後について
- (2) 給食費の集金方法について
- (3) 給食費会計の在り方について
- (4) 県内の学校給食費無料化の実態について
- (5) 市の学校給食費無料化について

第1 2 通告者 6番 松本 栄一 議員

1 通学路の安全確保について

- (1) 各小・中学校通学路の危険箇所について、把握の状況は。また、対応は。
- (2) 県（文部科学省）より危険箇所の点検依頼はあったか。また、その結果は。
- (3) 市道及び県道の横断歩道際にガードレールがなく、危険な交差点が多数存在するが、通学路の安全確保をどのように進めるのか。

2 小学校の英語教科について

- (1) 小学5・6年生は、2020年度より教科となるが、現在の小学校での英語に関する授業の内容は。
- (2) 市内小学校で、英語の教員免許をもっている教員は何人か。また、英語研修会等の受講状況は。
- (3) 英語が教科となると、通知表に評価がつくが、評価の基準をどうするのか。

- (4) 今後の小学校には、英語教員免許をもっている教員を配置する必要があると考えるが、予定はあるか。

第13通告者

3番 斎藤信治 議員

1 市議会議員選挙の問題

今回の市議会議員選挙で、問題ではないかと考えられる点が見受けられた。

- (1) 30代以下の投票率が低い。当該世代が関心を持つための方策は。また、投票所におけるデータ管理のデジタル化を推進すべきでは。
- (2) 介護施設や病院に入所入院している方等の選挙権を保障する環境は整備されているか。
- (3) 今回の選挙での問題点はなかったか。

2 体育協会の改革を

市のスポーツ発展に貢献してきたが、改革が必要ではないか。

- (1) 体育協会の現状（団体数・会員数・関連事業など）について伺う。
- (2) サッカー協会以外の会員は、大きく減少している。存続に関わる問題と思うが、危機感を持っているか。
- (3) 若者にとって体育協会に参加することはメリットなのか。施設は利用者の立場に立った管理をしているか。
- (4) NPO団体にできないか。指定管理者として総合運動公園等を利用者の立場で管理・運営する方向に持っていけないか。
- (5) スポーツで白岡の賑わいを作ろう。体育協会の会員はそのキープレイヤー。スポーツした後に総合運動公園等で過ごせる居場所を作れないか。

第14通告者

2番 野々口 眞由美 議員

1 今後の街づくりについて

- (1) 白岡市シティプロモーション戦略（HPの充実について）。
- (2) 白岡市シティプロモーション戦略（市民記者について）。
- (3) 今後の白岡市シティプロモーション戦略について。

- (4) 市長が描く将来像とそのために実行していく政策について。
- 2 さわやか相談員などの学童期の子どもへの支援体制と現状について
 - (1) さわやか相談員を配置している目的と現状。
 - (2) 勤務時間が削減された理由。また、国や県から入ってくる資金は別として、市独自の一般財源予算は、どのような状況なのか。
 - (3) 教育センター及びSSW（スクールソーシャルワーカー）が学校さわやか相談員と連携し、問題に取り組んだ件数と家庭訪問をした件数（SSWが配置されてから現在まで）。
- 3 住民サービスの向上について
 - (1) 新白岡駅前の市役所連絡所計画について。
 - (2) 移動型市役所の導入について。
 - (3) 市としての考え、今後の方針について。

第15通告者

12番 藤井 栄一郎 議員

1 大山・菁莪地域の活性化推進について

第5次総合振興計画の重点プロジェクトの進行状況について。

- (1) 白岡元気プロジェクトにおける各行事の参加状況。
- (2) 白岡元気プロジェクトに関するアンケート調査結果。
- (3) 菁莪地域買物支えあい実証実験事業の結果と課題は。
- (4) 市の特産品である梨のブランド化「白岡美人プロジェクト」の取組について。

2 土地利用について

新たな土地利用の推進状況について伺う。

- (1) 新たな土地利用の現状は。
- (2) 商業サービス誘導区域の現況と取組について。
- (3) レクリエーション的土地利用検討区域の現況と取組について。